

平成30年3月2日

県政 F ネット

連絡先

三重県健康福祉部 業務感染症対策課
感染症対策班 担当 松本・小掠
電話：059-224-2352

感染症の予防のための 情報提供について

病名	パラチフス					
年齢及び性別	25歳・男性					
職業	会社員					
住所	亀山市					
発病年月日	平成30年2月22日					
診断年月日	平成30年3月2日					
【患者発生の経過】 患者は11月から2月10日までインド、2月20日から25日までミャンマーに渡航歴有り 2月22日 腹痛、水様便、発熱、腰痛、食欲不振がみられた。(ミャンマー滞在中) 25日 帰国後、水様便(6~7回/日)、発熱(38~40℃)、腰痛症状継続したため、市内の診療所を受診し、翌日(26日)、鈴鹿市内の病院に紹介入院になった。 3月2日 3月1日の便検査の結果から、パラチフスと診断された。 26日以降、患者の症状は継続しており、現在、患者は入院治療中です。						
【防疫処置】 接触者の健康状況調査、検便の実施(鈴鹿保健所)						
【県内のパラチフス患者発生状況】						
	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	※平成30年
患者	1	0	0	0	0	1
保菌者	0	0	0	0	0	0
計(感染者)	1	0	0	0	0	1
※平成30年1月1日~平成30年3月2日現在まで本件を含む						

【自分できる予防の対策】

パラチフスは、患者及び保菌者の糞便・尿で汚染された食物・水・手指等を通じて口から感染(経口感染)しますので、以下のことに注意しましょう。

- ① 食前・用便後には石けんを用いて、手指をよく洗いましょう。
- ② 海外で、生もの・生水・氷を口にしないよう注意しましょう。
- ③ 海外旅行中や帰国後に腹痛・下痢等の症状があった場合は、速やかに検疫所や医療機関の健康診断を受けましょう。
- ④ 暴飲・暴食を避け、睡眠を十分とるなど体力・体調を整えましょう。